

災害時の対応について

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本校では、児童の安全確保のため次のような対応をとっております。保護者様もご理解ご協力の程、よろしく願い申し上げます。一年間使用する保存版です。なくさないように保存をお願いします。

地震、台風、大雪等の災害の際、児童の登下校時の安全を確保するための対応です。

二次避難場所：西東京朝鮮第二初中級学校（朝鮮学園）

地震（震度5弱以上）があった場合

※保護者の引き取りになります。連絡（通信）が届かない場合も想定されますが、なくても引き取りになりますので、ご来校ください。保護者のお迎えがあるまで、お子様は、学校でお預かりします。

※車による迎えや個別電話の問い合わせはご遠慮ください。（関係諸機関等と連絡のため）

※災害時に備え、普段から各家庭でどこに避難するか等の約束をしておくとういと思えます。

例：連絡方法、近隣のご家庭との連携、放課後どこで誰と遊ぶか等

※登下校時に、地震が発生したときに、危険箇所を確認し、家に引き返す地点や避難する場所（公園など）を決め、話し合ってください。（家に帰るか、学校に行くか、途中の避難場所に行くか。）

★その他の震度の場合は、必要に応じて引き渡し又は、一斉下校を行います。

・家の鍵のない児童、帰宅しても児童だけになってしまう場合は、学校で保護します

台風接近等、各種警報等の発表に伴う登校の対応について

1. 登校前 **午前7時の台風情報**により、ご判断をお願いいたします。

(1) 「**レベル4 危険警報**」発令中の場合 → **臨時休校**となります。

(2) 「**レベル3 警報**」発令中の場合

→風雨の状況を見て、傘がさせないほど風雨が激しいときは、登校を見合わせるなど、保護者の方の判断で登校の時刻を決めてください。そして登校時、「台風の影響のため遅れて登校しました。」と連絡帳で連絡をお願いします。

(3) 風雨がおさまり登校が可能な場合 → 安全に気を付けて登校させてください。

2. 登校後 原則として、学校で安全と判断できるまで、児童を学校に待機させます。下校時刻の変更、一斉下校等の対応をとるときは、メールや緊急連絡網でお知らせいたします。

大雪に伴う対応

・路面が滑りやすくなっていますので、安全な靴をはかせ、あわてず、ゆっくり歩きます。

・突発的な事態に対応できるように、手には何も持たず両手を開けておくのが大事です。

★その他

・朝の様子に十分注意し、各家庭でご判断の上登校させて下さい。

・台風や大雪によっては、遅刻することもやむを得ません。「遅刻」扱いにはなりません。

熱中症特別警戒アラートの発表時の翌日の措置について

(1) 本アラートは環境省から前日の原則14時に発表されるため、その発表をもって翌日は一斉臨時休業となります。

(2) 放課後子ども教室「まちとも」及び学童も休業となります。

※熱中症特別警戒アラートとは、過去に例のない危険な暑さ等となり、人の健康に係る重大な被害が生じる恐れがあると判断された際、命を守るために発令されるものです。

※休校中の外出は控え、涼しい環境を確保した上で屋内にて過ごしてください。

→裏面もご覧ください

全てにおいて共通すること

- ◎テトル配信にて連絡をします。(通信不能になる位の場合も想定されます。)
- ◎下校時刻より大幅に早く帰す場合は、引き取りになります。
- ◎引き取り人は、指導票に記入してある方です。
- ◎一斉下校等の時、ご都合が付きましたら、学校、または途中まででも迎えに来てください。
- ◎帰宅させることが適切だと判断した場合、帰宅しても一人になってしまう児童は学校で預かります。
- ◎前日に予想される場合は、印刷物で登下校等の方法を通知します。
- ◎一斉下校の場合、学童保育クラブの児童は学童に下校します。